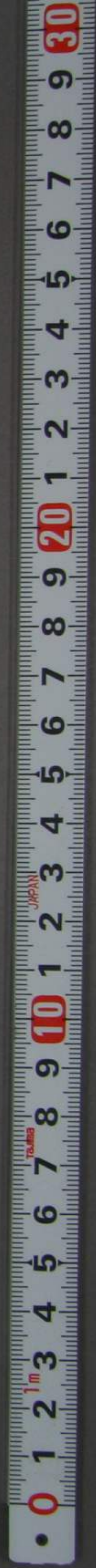


大蔵省所轄各會計及収入局正金調査并計算検査心得  
(即)第六号 各官廳遺拂金額并其計算ノ正否ヲ查明センカ  
為ノニ各廳定額金検査達書



2202

114  
A 2323  
1



大藏省所轄各會計及收入局正金調査并計算検査心得

検査須知并検査通則

第一款 夫レ會計局及收入局ヲ検査スル目的ハ該局ノ金銭扱

方計算方法ヲ全ク整備シタルヤ又克ク其規律ニ順適シタル

乎ヲ考證センカ為ナリ故ニ検査官ハ左ノ件々ヲ検査スヘシ

イ 現在ノ金額帳面ト符合スルヤ

ロ 成規ノ帳簿悉ク存在スルヤ又克ク其規律ニ從テ記入

サレタルヤ

ハ 右帳面中金銭出納必要ノ証左アルヤ

ニ 又金銭帳簿上相照合シ取ツ之ニ属シタル証書ト符合

スルヤ

ホ 現在アル金額ノ外又成規ノ証書アルヤ

ヘ 受取物製作物等ノ明細帳并ニ一覽表アルヤ又成規ニ

大正十一年四月  
銀行寄贈

從ヒ記入サレタルマ

ト 全貨兵布達書會計簿等貯蔵ノ場所破損賊難火災等十分ノ防備アルマ

ト 地租収入ノ吏員十分ノ勉勵并ニ注意ヲ為シタルヤ又零碎ヲ積重シテ私スル等不正ノ所業ナキマ

第二款 検査官 検査ヲ命スル片ハ大蔵長官留守或ハ不得止事故アル片ハ次官代理シテ之ニ委任状ヲ渡スヘシ

検査官ハ其委任状ヲ以テ検査ヲ受クヘキ會計吏ニ到テ検査ヲ施行スヘシ

第三款 検査官委任状ヲ得タル片ハ速ニ検査ニ缺クヘカラサル豫見ヲ為シ且ツ之ヲ施行スヘシ

又検査方法ノ他ニ洩レザル為 也行ノ日マラ嚴ニ之ヲ隱秘スヘシ若シ他ニ洩ル、片ハ検査官其責ヲ保任セザルヘカラ

ス

第四款 検査ヲ受クヘキ官吏大蔵省所轄ノ會計局ヲ許多統轄スル片ハ縱令委任状中悉ク之ヲ検査スルノ意味明白ナラサルハ總テ右諸局ノ正金ヲ調査シ且ツ帳簿ヲ検査スヘシ

第五款 検査官検査スヘキ官吏ノ大蔵省所轄會計局ノ外ニ尚會計局ヲ管理スルヲ知ル片ハ検査ノ命ヲ受ケタル片之ヲ大蔵省ニ通告シ以テ若シ右會計局ノ検査未タ終ラサル片ハ該局ノ許可ヲ受ク時ニ之ヲ検査スヘシ

然レモ本省之ヲ該局ニ請求セス又該局共検査ヲ許可、ル片ハ不守、受クシテ該局金額ヲ顯示セシメ且ツ日計簿ヲ出サシメ其金額ト帳簿ノ符合ヲ検査シ其成績ヲ記載シ置キ以テ大蔵省所轄會計局検査ノ時右官吏ノ該局金額ヲ暫時代用スル等不正所業ノ防備ニ供フヘシ

大蔵省

第六款 正金調査并ニ帳簿検査ハ必ス検査ヲ受クル會計吏ノ前ニ於テ施行スヘシ又時宜ニヨリ右會計吏ト共ニ為ス丁ア  
ルヘシ若シ検査ノ時本人不在且ツ速ニ呼出シアタハサル片ハ検査官金銭取扱室ヲ封印シ若シ属吏現在スル片ハ金銭帳簿并ニ請取帳簿ヲ封印スルヲアルヘシ

第七款 収入吏又ニ會計吏ヲ検査スルニ際シ先ツ次ノ問題ヲ出シ其答議ハ簿冊ニ記載スヘシ

第一 検査ヲ受クヘキ會計或ハ收入局ノ外ニ別局ヲ管理セサルヤ其局名ハ何ト謂フヤ又之ヲ管理スルハ既ニ本省ノ許可ヲ得タル後ナルヤ

第二 收入局ノ金銭ヲ局外ニ貯蔵セサルヤ

第三 今精算スヘキ金銭ノ中ニ屬セサル金銭アラサルヤ又不足并ニ餘分ノ金額ニ付思出ス丁ナキヤ其子請取ヲ

024

出サスレテ給料手数料等ヲ掌握セサルヤ又ハ之ニ及シテ未タ全ク金貨ヲ請取ラスシ

第四 検査ヲ受タル以前既ニ正金調査シタルヤ又何日ニ此調査ヲ為シタルヤ此時正金調査如何ノ金高ナルソヤ殊ニ其時簿冊ニ符合シタルヤ

第五 諸收入悉ク日計簿ニ記シタルヤ又何ノ収入ヲ記載セサルヤ

第六 帳面上ノ日拂ハ悉ク既ニ拂出サレタルヤ

第八款 右答議終リタル片會計吏検査官ニシテ現在ノ金銭ヲ手集メシムルノ權ヲ有ス手集終リ金銭ノ種類ニ記号ヲ付シ検査官會計吏共ニ押印スヘシ

然ル後 検査官ハ現在ノ收入帳拂出帳証書簿金銭出入帳日計簿明細帳等悉ク會計吏ヨリ直チニ請取ヘシ検査官検査室

ヲ退散スル片ハ必ス右諸帳簿并ニ現在ノ金銭ヲ會計吏ト共ニ閉鎖シ且以封印スヘシ  
延滞スヘカラサル拂出アリ検査官之ヲ必用ト認ムル片ハ會計吏ニ相違ノ金額ヲ渡シ置クヘシ  
日計簿或ハ金銭出入帳ヲ結算シ帳簿上ノ金高ト正金トヲ比較スヘシ

第九款 検査官其検査中會計局ノ延滞スヘカラサル事務アル片ハ會計吏ヲシテ之ヲ施行セシムヘシ然レモ之ヲ怠頓スルニ検査ノ差闕ナク金銭混乱セス又會計吏ノ不都合生セサル様注意スヘシ

検査中收入ノ金銭ハ時宜ニ因リ預ケルヲアルヘシ然ル片ハ之ヲ預金ノ簿冊ニ記入スヘシ

第十款 検査官検査成ル片ハ其序次成績ヲ簿冊ニ記シ簡易精細ニ

記録シ且ツ其中ニ総金高并ニ諸計算ノ金高ヲモ記入スヘシ然ル片ハ會計吏或ハ收入吏之認覽シ承諾ノ徴候トシテ之ニ捺印スヘシ

金銭扱方并ニ計算方法ノ次第且ツ一般ノ事務施行ニ付キ生スル疑業ハ前ノ簿冊ニ記セス其附録トシ見覽ニ便ナランカ為ノ号数ヲ付シ編成シ以テ收入吏或ハ會計吏ニ示シ且ツ之ト相違シ改正確定スルヲアルヘシ

但シ速ニ之ヲ怠頓シ能ハサル片ハ尚之ヲ次ノ論究ニ該リ又ハ時宜ニ因リ其次第ヲ本省ニ通知スヘシ

第十一款 收入吏或ハ會計吏残金アルト認ムル片ハ検査官速ニ其請取帳ヲ検査シ又ハ総金高并ニ残金ノ数ニ付キ主任ノ會計吏ニ査明シ且ツ残金ノ関係ニツキ其規律ヲ遵奉シタルカヲ實スヘシ

第十二款 検査官諸計算總テ政府ヨリ制定セラレタル條例ニ  
後ニ改ニセラレタルヤヲ檢スヘシ

第十三款 成規ノ預備事務終ルハ、計算検査ノ成績ニツキ明  
細帳、以テ其總金高ヲ示スヘシ 就中取立金額ノ數ヲ顯示ス  
ヘシ

此取立金ニ屬スル者ハ延期シタル前年ノ取立金并本年ノ取  
立金及其他會計局ニ取立ツヘキ金額ナリ然ル后ニ次ノ証左  
ヲ示スヘシ

イ 検査官ノ検査シタル請取書ニ由リ拂出サレタル仕拂  
金額

此金額ハ明細帳ノ部類ニ由リ計算シ悉ク之ヲ加算シ  
以テ其所得トス

ロ 現在スル諸証書ノ金高

此金高ハ又検査簿ニ記載ニ置クヘシ

ハ 残金金高

ニ 支給金高

ホ 正金調査ノ時現存シタル正金ノ總高

検査官ハ此計算ノ結果ヲ速ニ會計吏ニ示シ差ニ取立金ノ總  
高ト証左ノ金高ト符合セサルハ之ヲシテ其差異ノ由ヲ  
所以ヲ弁解セシメ又ハ其差異ヲ探討センカ為メ補助セシム  
ルノ權ヲ有ス

第十四款 會計吏職務上ノ關係ニ付交際スル諸局并私人ニ  
對シ其心ノ所業ヲ為スヤ其所業ニ對シ尤トスヘキ申立ナキ  
ヤ克ク注意スヘシ

第十五款 検査官其職務ヲ滿タシタル時報告書ヲ以テ検査模  
様ヲ政府ニ報シ又會計吏収入吏ノ器局并ニ勤惰ニツキ自ラ

經驗シタル次第ヲ告知且ツ検査中見聞スル所ノ大意ヲ述  
スヘシ其外事務上不充分ノヲ發見スレハ之ニ就キ自己ノ  
意見ヲ述ベ且ツ前キニ整頓セサル疑業ヲ論究シ之ヲ所分ス  
ル技術ヲ建議スヘシ

第十六款 検査施行ノ間金額許多ノ欠亡又ハ簿冊請取書等混  
乱シテ大ニ怪キヲアリ又ハ其外不正ノ所業露頭スル時  
ハ検査官自ラ金箱簿冊類ヲ悉ク閉鎖シ速ニ政府ニ其次第ヲ  
通シ而シテ政府ヨリ其所置ノ指令ヲ得ガル間ハ決シテ其局  
ヲ去ルヘカラス又遺拂ニ用キサル現存金銭ハ右金箱ノ中ニ  
貯入スルヲ可トス

第十七款 各廳ノ検査方法又其検査上顯出スル事情関係等ハ  
検査心得ノ悉ク之ヲ尽スニ非レシテ検査官タル者ハ須ラク事  
情ト規則ヲ斟酌シ各廳ノ事實ヲ視察シ其検査事務施行ノ間

62  
8

查簿ニ記スヘシ

- 第一 出納本局ニ付テハ次ノ三件ヲ查明スヘシ
- イ 出納課ノ請取リタル定額金ヨリ何程現存スルマ
- ロ 出納課未タ請取書ヲ取ラスシテ正金ヲ渡サバルマ
- ハ 貸付資本ノ利息又出納本局ノ取立ツヘキ金額出納課ヨ  
リ未タ差出サバルマ

第二 検査局長ヨリ消防贖金ノ一覽表ヲ取ルヘシ但シ其贖  
金ハ消防請合局ヨリ出納課ニ收入スル者ナリ然レモ出納  
局ニテ火災ニ遭フタル者ニ未タ交付ニサル時、其現存ノ  
金額ヲ示シ既ニ交付シタル時ハ其請取書ノ総高ヲ其表中  
ニ記シ以テ之ヲ區別スルヲ法トス

第三 検査並事ヨリハ非常收入ノ一覽表ヲ取ルヘシ

第二十八款 穀物木石其外天然物貯蔵ノ場所ハ検査官會計官

大蔵省

立會 上封印スヘシ

第二十八款 現存ノ穀類并其他ノ産物ヲ量ラシメ又ハ其數ヲ手算セシムヘシ又穀物成規ニ從テ收入サレルヤ又之ヲ貯蔵スルニ必要ノ保護届キタルヤヲ検査スヘシ但シ官林ノ材木ナレバ其官林掛ヨリ其保証狀ヲ取置クヘシ

第二十九款 穀類入物鉄板ヲ以テ張ラレ正シク封印セラレ其外諸事全備シタルカヲ検査シ且ツ其分量ヲ見ルノ器械現存スル時ハ穀類入物ノ大小ヲ検査スヘシ又穀物帳アルヤ且其帳簿正シク記入セラレタルカヲ検査スヘシ

第三十款 官社稅并貸付地稅收入并計算ヲモ管理スル出納課ニ於テハ検査官其兩稅ノ帳簿正シク記入サレタルヤ又其中ニ既納未納ノ區別明白ナルヤ又家祿稅簿ハ各裁判所ニテ整

〇三  
〇七

發生スル各種ノ根元ニ從ヒ總テ各局正金調査并計算検査ノ明白ヲ專一トシテ施行スヘシ

故ニ次ニ示ス所ノ各局検査專則ノ若キハ但其要領ヲ顯スノニ其精細ノ事務ハ検査官需要ニ因リ自ラ施行スヘシ左ノ検査專則ハ左ニ示サベル諸局ト虽モ若シ此事情左ニ示ス各局ト相類似スレバ亦之ヲ施用スルヲ得ヘシ

第二 検査專則

甲 出納及検査

第十八款 出納本局ノ検査ハ正金調査ト保証書検査ヲ以テ始ムニシテ正金保証書ハ帳簿ト請取トニ由リ検査スヘシ收入帳并拂出帳ノ検査ハ其調査未タ整頓セザルカハ別ニ検査吏員ヲ呼出シ之ト共ニ其帳簿ヲ請取ト比較シ検査スヘシ又時宜ニヨリ臨時結算且ツ帳簿検査并比較成ルノ証書ヲ貼付シ



置クハシ

第十九款 検査ノ時殊ニ次ノ件々ヲ查明スヘシ

第一 收入計算監事ノ計算シタル簿冊ト符合スルヤ

第二 非常收入或ハ簿冊ニ記セザルトアラヌヤ之ヲ查明セ  
ン為メ検査官ノ記載シタル日記ト比較スルヲ要ス

第三 成算ノ後現在スル金額ノ中ニ未タ帳簿ニ記入セザル  
金額混乱セザルヤ其混乱ノ害ヲ防カン為メ預金出入帳ヲ  
モ検査スヘシ

第四 未タ仕拂セザル請取書拂出豫算帳ノ中又ハ保証書類  
ノ中ニ在ラスレテ別ノ位置ニ置キ遂ニ検査ノトキ別ニ計  
算セラレサルヤ

第五 甚ク古ルキ月日ノ仕拂金ハ既ニ拂済ニナリタルヤ

第六 拂出金高并保証金高唯郵便証書或ハ仮証書アル時ハ

之ヲ検査簿ニ記載シ且ツ其本証書ヲ取ルト知ルヘシ

第七 検査官ノ封印シタル金袋ハ金箱ヲ開封シ而シテ其上  
ニ示サレタル金額儘ニ現存スルヤヲ検査スヘシ

第二十款 出納本局ハ尤緊要ノ局ナルカ故ニ臨時検査ノ外毎  
月本局并各課ヲ検査シ臨時検査ノ預備并其手畧ニ供スヘシ  
但シ毎月検査ハ通常連月ノ初メニ為スヘシ

第二十一款 出納本局吏員ハ本局國財局并右二局ニ属シタル  
各種計算課連月出入ヲ記簿法ニ因リ成算シ且ツ請取証ト  
照合シ以テ臨時検査ノ預備ニ供スヘシ

検査官ハ右ノ式ニ由リ確定シタル計算ハ之ヲ疑フヲ要セス  
第二十二款 臨時検査并連月検査ノ時一般且ツ特別ニ遵奉ス  
ヘキ方法ニ就テハ別ニ布達アルカ故ニ総テ皆之ニ従フベシ

第二十三款 連日計算ノ報告ヲ出シ其惣金高ヲ出納本局毎月

ノ總金高ト比較シ若シ差異アルハ尚之ヲ検査ス且ツ其知  
スヘシ

乙 國債局検査

第二十四款 國債局ニ於テモ亦臨時検査ト連月検査ノ二種アリ  
検査官自ラ計簿ヲ成算シ且ツ証書ト比較スルヲ除ク外  
總テ第二十一款第二十二款第二十三款ノ條規ニ因ル

丙 俸給安息祿支給局及諸出納局検査

第二十五款 右諸局ノ検査モ前款検査ノ如ク施行シ且ツ其舊  
検査條例ニ從フコアルヘシ  
殊ニ出納局ニ於テハ計算并別引ヲ檢シ俸給并安息祿支給局  
ニ於テハ補缺計算并其正金ヲモ検査スヘシ

丁 各局出納課ノ検査

第二十六款 検査官ハ検査施行ノ前ニ次ノ証左ヲ取リ之ヲ檢

頓シタル帳簿ト克ク相符合スルカヲ見合スヘシ

若シ出納課各縣地租收入事務ヲ管理スル時ハ亦之ヲ検査ス  
ヘシ

第三十一款 收納延期殊ニ地租延期スル者許多アル時ハ速カ

ニ其真非ヲ正シ殊ニ延期金高ノ大ナル者又ハ疑ハシキ者ヲ  
注意スヘシ且ツ主任ノ會計吏ニ其延期ノ有様且ツ其督促ノ  
次第ヲ查問スヘシ

材木取立金ノ延期ハ邑長之ヲ保証シタルマ且ツ其保証狀會  
計吏ノ掌中ニ在ルマ又材木ノ代價ヲ未タ拂ハサル者ニ復タ  
材木ヲ賣付セサルカヲ検査シ又會計吏延期ヲ督促スルニ際  
シ本人呼出シ等ノ一ニ付裁判所之ヲ補助シタルマヲ推究ス  
ヘシ

蓋シ會計吏ハ其奉スル所ノ章程ニ由リ権限内ノ所置ヲ以テ

延期金額ノ收納ヲ要求スルニ足ラサレハナリ

第三十二款 出納課ニ於テ別ニ收入属官アリ其計算方并引渡シ方其帳簿ヲ見サレハ出納課金額并計算法ヲ查明シ能ハサルトアレハ本官ノ請取帳ト属官ノ引渡簿ト比較スヘシ但シ属官ノ計算ヲ検査スルト必要ノ謄ムル時ハ其必用ノ帳簿ヲ取調フヘシ

殊ニ属官ニ悉ク本官ニ引渡シ本官ハ又悉ク之ヲ請取書ニ記入シタルカヲ検査スヘシ

(戊) 各裁判所手数料收入検査

第三十三款 手数料收入検査 委任ヲ受ケル検査官ハ其手数料ヲ收入スルト出納課主任セスシテ裁判所自ラ之ヲ掌管スル時ハ其検査委任状ヲ示シテ検査ノ施行ヲ報知スヘシ

第三十四款 検査官此検査ニ用ユヘキ検査須知并一般ノ規則

ヲ施行シタル後ニ日計簿明細帳其外成規ノ簿冊并総テ一千八百五十一年十二月一日布達ノ收入條例并之ニ属シタル同年九月十七日十一月二十二日布達ノ方法成規ヲ遵奉スルヤ否ヲ檢シ尚其外一千八百五十二年十二月三日後ニ布達サレタル改定規則ト其他總テ現存スル諸規外并諸條例ニ従フカヲ見ルヘシ

第三十五款 検査官検査施行ノ日マテ計算セラレ且ツ明細簿ニ記入サレタル手数料ヲ尚又計算シ部類ヲ区分シ其総金高ヲ以テ手数料取立金トスヘシ其後收入サレタル手数料モ亦計算シ部類ヲ区分シ其総金高ヲ前キノ金高ヨリ引去リ其残余ヲ以テ残金ノ部トスヘシ

手数料收入事務裁判所管轄ノ出納課主任ヌルトキハ其主任ノ吏員ヲシテ明細簿ニ記入サレタル手数料計算ノ正否

セシムヘシ

第三十六款 手数料ヲ取立テ未タ之ヲ更負ニ給与セサル者并ニ他局ノ為メニ取立タル金額ヲ検査シ且ツ之ヲ取立金ノ部ニ記入スヘシ

第三十七款 手数料ノ計算終リ明細帳ニ記入シタル取立金ハ取立金ノ部ニ記入シ若シ残金アルトキハ之ヲ保証ノ部ニ入ルヘシ

第三十八款 手数料残金ノ検査ハ未タ會計吏又ハ裁判所吏負ノ掌中ニ在ル請取ト其残金ヲ比較スルヲ以テ通常トス若シ請取書不足アル時ハ其罪ヲ會計吏ニ督スヘシ

検査ヲ要スル事情アリ之ヲ施行シ或ハ請取ト残金ヲ比較シ之ヲ検査スルト至當ト見故ハトキハ検査官收入明細帳ノ残金ニツキ其主任者ヲ査問シ其残金ノ生スル所以ノ証左ヲ取

ルヘシ

第三十九款 筆墨紙ノ諸入費ニシテ記書中ニアル新古取立金精算ノ為ノ委任セラレタル計其手数料ノ計算并出納課ノ諸入金等悉ク記載シ正金ト共ニ保証ノ部ニ入ルヘシ

第四十款 検査官ハ會計吏手数料收入等ノトキ十分勉強シ又零碎ヲ私スル等不心ノ所業ナキヤ克ク注意スヘシ又甚タ年月ヲ経過シタル残金アル時ハ一千八百三十九年三月二十六

日布達第三章第三款ヲ見ヨ之ヲ消滅スルニ成規ノ條例ニ由リ施行セラレタルカヲ検査スヘシ

第四十一款 裁判所出納課手数料收入事務ヲ管理スル時ハ手数料收入吏及會計吏ノ器量勉強勤勞等ニツキ其所長ノ意見ヲ問フヘシ

巳 地方裁判所并縣廳手数料收入検査

第四十二款 地方裁判所并縣廳手数料收入ノ検査ハ其事  
章ト同一ノ時ハ總テ前章ノ検査心得ニ從テ施行スヘシ  
(庚) 地方租税收入局検査

第四十三款 租税正金并租税物ヲ請取タル後租税取立表并ニ  
其間改定セラレタル税則ニ從テ各種地租收入表ヲ製シ而シ  
テ其各收入金高ヲ計算シ租税取立帳ト比較スヘシ  
租税取立表ニ從テ取立タル實物ト帳面上ノ差異生スル時ハ  
成ルベクタテ且ツ右ノ時日ノ消過ヲ多ク要セザレバ検査官  
右租税收入局ニ現存スル實物ヲ以テ之ヲ明解ストシ然レモ  
其差異明白ナラサレハ暫ク其所置ヲ捨置キ其先キノ検査ヲ  
為スヘシ然レモ未タ前ノ差異平均セサレハ收入吏ヲシテ四  
週間内ニ其差異ノ出ツル所ヲ探討セシメ之ヲ查明セシム  
ヘシ然レモ其差異甚タ大ニシテ到底之ヲ仕遂クル能ハサル

時ハ其旨ヲ本省ニ報知スヘシ

第四十四款 第一地方産業税ニツキ各種取立表ヲ製シ其諸表  
ノ金高ヲ合計シテ租税ノ總高トス検査官ハ此諸表ヲ計算シ  
タル右延納産業税ヲ其表中ヨリ抜書シ之ヲ顯示スヘシ  
第二地方産業税ニツイテハ其税表ヲ以テ誌左トシ且ツ之ヲ  
以テ産業税取立表ニ代用スルヲ得ヘシ  
其表中私利未納ノ位置ハ特別ニ區分スヘシ  
其外大公國ニ居苗シ商業工業ヲ職トスル外國人既ニ産業税  
ヲ皆納シタルヤヲ検査シ若シ已ムヲ得セル時ハ其居苗スル  
地方ノ縣令ヨリ外國人ノ納ムヘキ租税金高ノ誌據ヲ取ルヘ  
シ  
第四十五款 前年ヨリ延納シタル地租并産業税ハ其税表ヨリ  
抜書シ特別ニ記載スヘシ

第四十六款 特別ニ記載シタル延納地租并産業税ノ検査、成  
ルベクケ其請取帳ニ由リ施行シ且ツ其金高ヲ検査簿ニ記  
入スヘシ

第四十七款 租税収入検査ノトキ未タ本年ノ地租并産業税ノ  
既納甚ク鮮少ナル時ハ其既納ノ租税而已ヲ検査シ其総金高  
ヲ保証ノ部ニ記入スヘシ

第四十八款 租税収入局ヨリ取立ラルベキ消防積金ノ収入ハ  
収入局ノ各収入表ニ由ルベシ収入吏ハ其積金ヲ現存ノ成規  
并収入表ニ從ヒ計算シ以テ之ヲ収入表ニ記入スヘシ

検査官ハ右収入表ヲ計算シ且ツ積金総高ノ正否ヲ查明セン  
為ノ各収入表ノ総金高ヲ見合スヘシ

第四十九款 消防積金延滞スル時ハ總テ四十三款ヨリ四十六  
款マテノ成規ニ從フヘシ

第五十款 直ニ取立表ニナルヘキ家狗収税表區稅收入表ハ右  
ニ類シタル諸税ノ金高ヲ顯示ス検査官ハ収入表ノ総高ノ正  
否ヲ查明シ若シ未納アレハ特別ニ記載スヘシ

第五十一款 検査官ハ収入吏ハ未納租税ヲ取立ルニ際シ其條  
例ヲ遵奉シタルヲ宜シク注意スヘシ

第五十二款 若シ印紙ノ張付サレタル歌尔多ノ賣捌收入吏ニ  
委任セラル、時ハ收入吏ト歌尔多製作所ノ間ニ取引スル計  
簿ヲ差出サシムヘシ然ル時ハ其帳簿ニ由リ正金并歌尔多ノ  
不足等ヲ検査シ得ヘシ若シ差異生スレハ歌尔多製作人ヲ查  
問スヘシ

申 租税局并租税収入検査  
該局ヲ検査スルニハ先ツ縣廳ニ乞ヒ之ヲシテ一般間税ノ取  
立高ヲ確定セシメ且ツ之ヲ証セシムヘシ

一千八百五十六年五月二十八日

ワイマル府大蔵省

14  
宛

